

平成24年度 専修大学北上福祉教育専門学校 学校評価アンケート結果

I 調査方法

- 1 調査時期 平成24年12月10日(月)～平成25年1月15日(火)
- 2 調査対象 学生202名、保護者202名、本校教職員39名、実習施設(保育科・福祉介護科)60施設、同窓会役員15名、
- 3 回収率 学生198/202、保護者170/202、本校教職員29/39、実習施設52/60、同窓会役員9/15
- 4 有効回答数 458/518
- 5 依頼方法 アンケート調査用紙を手渡しもしくは郵送により依頼し、回収した。保護者については、学生を通して担任が依頼、回収した。

II 調査結果

| 質問項目 | そう思う | おおむねそう思う | どちらかといえばそう思わない | そう思わない | よくわからない | 無回答 |
|---|------|----------|----------------|--------|---------|-----|
| 1 学校は教育目標や教育課題を明確に打ち出している。 | 32% | 49% | 7% | 1% | 10% | 1% |
| 2 学校は学生の個性や能力をのびし、将来への希望を実現させようとしている。 | 42% | 43% | 8% | 2% | 4% | 0% |
| 3 学校は積極的に専門的職業人としての育成に努めている。 | 47% | 43% | 5% | 1% | 4% | 0% |
| 4 学生は意欲的に専門的な知識・技術の習得に努めている。 | 29% | 54% | 11% | 1% | 4% | 0% |
| 5 学校での教科指導(授業運営等)は適切に行われている。 | 32% | 50% | 7% | 2% | 8% | 0% |
| 6 学校での実習指導は適切に行われている。 | 42% | 45% | 7% | 1% | 5% | 0% |
| 7 学校行事、課外活動(自治会活動・ボランティア等)が活発に行われている。 | 33% | 42% | 12% | 2% | 10% | 0% |
| 8 学生は専門学校生としてふさわしい服装やマナーを身につけている。 | 15% | 52% | 21% | 4% | 8% | 0% |
| 9 学校は学生の健康や安全を守るために積極的に取り組んでいる。 | 26% | 42% | 13% | 4% | 15% | 0% |
| 10 学校は学生の悩みごとや困りごとの相談に良く対応している。 | 17% | 24% | 6% | 2% | 15% | 0% |
| 11 学校は学生の適性や希望を生かした就職活動の支援を行っている。 | 33% | 42% | 7% | 2% | 16% | 0% |
| 12 学校は施設等関係機関との連携を密にし、就職を実現するために努力している。 | 37% | 43% | 5% | 2% | 12% | 0% |
| 13 学校は施設・設備が整備されており、清掃や美化が行き届いている。 | 17% | 45% | 19% | 5% | 13% | 0% |
| 14 電話での受け応えをはじめ、職員の対応が丁寧である。 | 41% | 41% | 7% | 2% | 10% | 0% |
| 15 総合的に見て、学校の教育活動に満足している。 | 33% | 51% | 8% | 2% | 5% | 1% |

III 分析

学校評価は、「そう思う」「おおむねそう思う」の肯定的評価が全体の76%(5よくわからないと無回答を除く)を占めており、本校に対する評価は全体的に高いものと判断できる。

改善を要する回答が多かったのは、……「8 学生は専門学校生としてふさわしい服装やマナーを身につけている。」「13 学校は施設・設備が整備されており、清掃や美化が行き届いている。」であった。「質問事項8」に関しては、学生部を中心に各教員が常に指導を行って努力をしているところである。その為学校内でのスリッパ履き等はだいぶ改善されている。一部の学生の行動がこのような評価につながっていると思われるが、今後も学生指導は積極的に行っていく必要を感じる。「質問項目13」に関しては、学生・保護者・教職員・同窓会役員などあらゆるところからの要望があり、学校発展のためにも改善が迫られている課題ではないかと思われる。

○「質問項目8」への意見

- (1) 学生の言葉遣いの悪さが気になる
- (2) 学生にふさわしい服装や挨拶を心がけてほしい など

○「質問項目13」への意見

- (1) 福祉の学校としては、全体的にトイレ環境が悪い(特に男子トイレの不足、多機能トイレの設置)
- (2) 冷房設備の整備(猛暑対策)
- (3) 建物の老朽化に対する対策
- (4) 視聴覚設備の見直し など

来年度は、これらの結果を基に学校運営の改善につなげていきたい。